

クマに注意!

今年は山の爽りが悪く、クマがエサを求めて人里へ出没する可能性が非常に高くなっています。人身被害に遭わないよう次のことに注意してください。

クマを引き寄せていませんか?

1、カキやクリは早めに収穫を!
勝山市では、人里のカキやクリを目当てにクマが出没する事例が多数あります。クマを引き寄せないためにカキ、クリなどは早めに収穫してください。管理できないカキの木は伐採してください。

2、ゴミ捨て、食べ物の放置は厳禁!
人家の周りに生ごみなどを捨てたり、置いたりしていませんか?
お墓の供え物は持ち帰っていませんか?
キャンプや登山、溪流釣りなどで出たごみは持ち帰っていますか?

ごみなどに餌付いたクマは近くに居座り、攻撃的になります。

クマと遭わないために

1、クマのエサになる実がなるところには行かない!
ブナやウルミ、クリ、ミズナラの林、ヤマブドウやカキの実のある場所は要注意です。クマの餌場になっている可能性があります。

2、頻繁に物音や声を出して歩く!
鈴や笛、ラジオなどを鳴らしておくか、大きめの声で話しながら歩いてください。

3、視界の悪い時、見通しの悪い場所には立ち入らない!
林際、川沿い、山林から近い場所では早朝、夕方、夜間の散歩やジョギングは控えてください。
早朝、夕方、霧などで見通しの悪い林には立ち入らないでください。



4、車庫や小屋は戸を閉め鍵をかける!

クマは人の気配を感じると、近くの建物に逃げ込むことがあります。小屋の中の燃料や漬物にも誘引されます。戸締り、施錠を徹底してください。

それでもクマに遭ってしまったら

1、とにかく落ち着く!
騒がず、走らず、ゆっくり後退。決して走って逃げてはいけません。

クマは逃げるものを追いかける習性があります。興奮させないことが大事です。クマは木登りや水泳、走るのも得意です。子グマであっても絶対に近づかない。近くに必ず親グマがいます。危険ですから速やかに立ち去りましょう。

9月定例議会

平成26年度一般会計

補正予算などを可決



9月定例市議会が9月3日から9月19日までの日程で開かれました。

決まった内容

◆補正予算

主な内容として、各地区の自主的な地域力向上の取り組みに対する助成や、自主防災組織が導入する小型除雪機購入への補助金、公衆街路灯のLED化への補助金、歴史的なまちなみ景観に配慮した建物の外観整備への補助金などの増額、また豪雨による農地

・勝山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
・勝山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
一部改正された条例
・勝山市市民交流センターの設置及び管理に関する条例
・勝山市立保育園の設置及び管理に関する条例
また、国民健康保険会計、介護保険特別会計など5つの特別会計で合わせて3282万4千円を増額し、総額を73億4504万8千円としました。

さらに、企業会計では1万1千円を減額し、総額を6億9668万円としました。

◆条例など

条例は、制定5件、一部改正5件が可決されました。制定された条例
・勝山市立北谷町コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例
・勝山市保育の必要性の認定に関する条例
・勝山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
・勝山市道路線について2件の議案が可決され、3件の意見書案が可決されました。また、2件の請願が不採択、2件の陳情のうち採択が1件、趣旨採択1件となりました。平成25年度勝山市歳入歳出決算の認定他1件が継続審査となりました。

◆その他

勝山市道路線について2件の議案が可決され、3件の意見書案が可決されました。また、2件の請願が不採択、2件の陳情のうち採択が1件、趣旨採択1件となりました。平成25年度勝山市歳入歳出決算の認定他1件が継続審査となりました。

委員の任命など
勝山市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意されました。

福井勝山総合病院に回復期リハビリテーション病棟を開設

平成26年10月1日に福井勝山総合病院2階病棟に、回復期リハビリテーション病棟がオープンしました

■回復期リハビリテーション病棟とは

病気が怪我などを発症、受傷した直後から2週間程度の期間を「急性期」とよび、救急医療や専門医療による治療を行います。その後、2カ月から6カ月の期間は、運動機能はもとより日常生活や社会復帰に向けた改善期間にあたり、この期間を「回復期」とよんでいます。回復期リハビリテーション病棟は、特に脳血管疾患、骨折、外科手術後肺炎などの患者様を対象にこの回復期において、集中的なリハビリテーションを提供することで、寝たきりの防止と日常生活動作の向上、社会復帰



■回復期リハビリテーション病棟の対象患者

回復期リハビリテーション病棟はどなたでも入院できる病棟ではありません。脳血管障害(脳出血や脳梗塞など)、大腿骨骨折など入院の対象となる疾患が決まっています。詳細はお問合せください。

福井勝山総合病院
☎88・0350

■回復期リハビリテーション病棟の基本方針

回復期リハビリテーション病棟は、回復期の患者様に対して、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、社会福祉士などのスタッフがチームとなり、協働、協力し日常生活動作の向上や家庭復帰、社会復帰を目標に患者様の持てる能力を最大限に引き出すことを目的としたリハビリテーションを集中的に提供することができます。

